

旧常葉美術館 ギャラリー移転記念
—常葉ギャラリー収蔵名品展—

トコハの



名品

2024

前期 2.17^土 - 3.4^月 **後期** 3.6^水 - 3.17^日

開館時間 10:00~16:30 入場料: 無料
休館日 火曜日

問い合わせ先: Tel. 054-261-1468 ※会期前は054-297-6120 (常葉大学)
ウェブサイト: https://www.tokoha-u.ac.jp/facilities/tokoha_gallery/



 常葉大学附属 常葉ギャラリー

静岡市葵区瀬名 1-22-1
常葉大学 静岡瀬名キャンパス

主催 常葉大学/静岡新聞社・静岡放送 後援 静岡市教育委員会

左上: 曾宮一念《ハッ岳浅雪》(部分) 1961-62 (昭和36-37) 年 (前期展示)
上中: 谷文晁《秋景山水図》(部分) 1808 (文化5) 年 (前期展示)
上右: 渡辺華山《西王母図》(部分) 1816 (文化13) 年 (前期展示)

下左: 渡辺華山《藤江双鴨図》(部分) 1814 (文化11) 年 (前期展示)
下中: 椿椿山《五穀野菜図》(部分) 1852 (嘉永5) 年 (後期展示)
下右: 曾宮一念《印度洋の白い船》(部分) 1969 (昭和44) 年頃 (後期展示)



旧常葉美術館は、常葉短大菊川高等学校（現 常葉大学附属菊川高等学校）開設創立5周年記念事業として、1977（昭和52）年6月に開館しました。以来43年間、菊川市で活動してきましたが、菊川高校の校舎改築のため、その歴史をひとたび閉じることとなりました。その後、常葉大学附属施設として常葉大学静岡瀬名キャンパス内に展示施設を移転し、名称も常葉ギャラリーとして活動していくこととなりました。常葉美術館から常葉ギャラリーへ。その門出を記念すべく、50年近くにわたり収集してきた美術品の数々を公開いたします。渡辺崋山らの江戸時代後期の文人画や、静岡県ゆかりの洋画家・曾宮一念の油彩画など、当館の収蔵品の中から、特に優れた作品を選び展示公開します。※展示作品は会期の前後で入れ替わります。詳しくはホームページでご確認ください。

前期 2.17^土 - 3.4^月 休館日：火曜日



渡辺崋山《西王母図》1816（文化13）年



曾宮一念《酒倉》1914（大正3）年

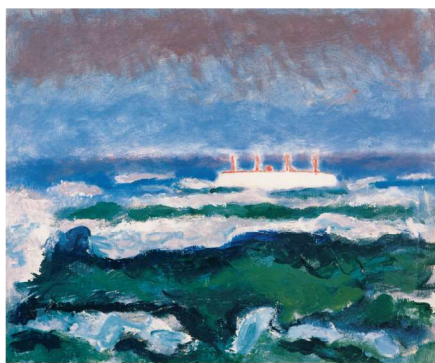


渡辺崋山《燕双鴨図》1814（文化11）年



谷文晁《秋景山水図》1808（文化5）年

後期 3.6^水 - 3.17^日 休館日：火曜日



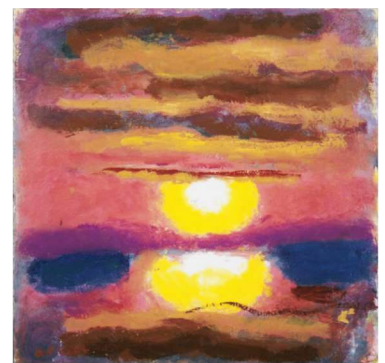
曾宮一念《印度洋の白い船》1969（昭和44）年頃



椿村山《五穀野菜園》1852（嘉永5）年



平井頭斎《樓閣山水図》1853（嘉永6）年



曾宮一念《洋上夕日》1969（昭和44）年頃

関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

2024年2月17日^土 14:00～（30分程度）

2024年3月9日^土 14:00～（30分程度）

詳しくはこちら↓



問い合わせ先：Tel. 054-261-1468 ※会期前は054-297-6120（常葉大学）
ウェブサイト：https://www.tokoha-u.ac.jp/facilities/tokoha_gallery/

常葉大学附属 **常葉ギャラリー**

静岡市葵区瀬名 1-22-1

常葉大学 静岡瀬名キャンパス



【交通案内】

JR静岡駅から

しずてつジャストラインバス静岡駅北口6番のりばから、
「亀爪山線(瀬名川経由)[61]瀬名新田行」
または「亀爪山線[63] 則沢行」に乗車(約25分)。
「西奈中学・常葉大学静岡瀬名キャンパス入口」で下車、徒歩約5分。

JR草薙駅から

しずてつジャストラインバス草薙駅北口バス停留所から
「草薙瀬名新田線 瀬名新田行」に乗車(約15分)。
西奈中学・常葉大学静岡瀬名キャンパス入口」で下車、徒歩約5分。

※校舎やキャンパス内のご見学はご遠慮ください。